



ボランティア・NPO

こんにちは、支援センターです。

〒930-0094 富山市安住町5-21 富山県総合福祉会館内 TEL:076-432-2987 FAX:076-432-2988
URL <http://www.toyamav.net/> E-Mail info@toyamav.net

新年あけましておめでとございませう。

皆様には、つつがなく新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
旧年中は、格別のご厚情をいただき、誠にありがとうございました。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、昨年国内では、消費税アップ、2040年の地域消滅危機問題、世界文化遺産の指定、広島市土石流災害発生、御岳山噴火災害、ノーベル物理学賞受賞などの大きな出来事がありました。その中には、大きな災害もありました。

一方、県内では、全国高校サッカーの初制覇から始まり、北陸道バス事故、北陸新幹線の走行開始、美しい湾クラブ加盟などの出来事がありました。幸いなことに、多数の人命を奪うような大きな災害はありませんでした。

当センターは18回目の新年を迎えましたが、これまで、福祉・環境・国際協力・文化・地域安全や災害救援など様々な分野でのボランティアやNPOの支援に努めてきました。

本県では大きな災害はなかったものの、災害への備えや全国的にも進んでいる少子高齢化に起因する様々な課題に対応していくためには、これまで以上にボランティア・NPOの様々な活動が重要であり、ボランティア・NPOは私たちの身近な課題に対応してくれる、なくてはならない存在になっております。

当センターとしましては、皆様の声を一層取り入れながら、引き続きボランティア・NPOの運営・事業等の支援に取り組み、県民総ボランティアの輪を広げ、心豊かでふれあいのある地域社会の実現を目指していきたいと思ひます。

皆様の今後さらなるご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。

本年がこれまで以上に良い年となりますよう、皆さまのご繁栄をお祈りいたします。



「第26回ボランティア・NPO大会」を開催！

大会は、昨年10月18日（土）、25日（土）に、ボランティア・NPO活動の情報発信と参加促進、関係者等による連携・交流促進を目的として、1日目が富山市の総合グラウンドプラザで、2日目が県総合福祉会館で、県民の方等約5,000人の参加者を目標に開催しました。

1日目は、グラウンドプラザにステージと出展等参加団体用のブースを設け、ステージでは子供らによるチャリティーを皮切りに、県内のボランティア・NPO等16団体が、日頃の練習成果や団体の主張などを発表しました。また、ブース会場では49ブース、45団体が参加し、作品展示・販売、活動パネル展示、クラフト作成等体験ができました。このほか、出展ブース3か所ですべてクイズに答えるとプレゼントがもらえる催しや一言メッセージ・川柳の投票コーナーを設けました。また、応援に「きときと君」と「ハーティ」も参加しました。

昨年度に比べ一般の参加者は減少（要因としては天候、近隣の催事の有無）しましたが、団体の主張・案内から合唱・舞踊等多彩なステージ発表や各ブースでの体験、物品販売など、参加者はステージやブースで楽しんでいらっしゃいました。この大会について、来場者からは「いろいろな団体、活動が知られて良かった。」などの感想のほか、参加団体からは「他のNPO、団体と交流できた。」という意見ほか会場の配置などの改善意見もいただきました。



2日目は、県総合福祉会館2階において、作品展示・販売、活動パネル展示、カウンセリング等の体験ができるよう13ブース（12団体）を設けるとともに、研修室では講座や座談会など3団体によるワークショップが開かれました。

また、福祉ホールでは、午後から県社会福祉協議会の「ハーティ」のテーマソングの発表が行われ、続く式典で厚生労働大臣表彰の伝達、知事表彰に続き、ボランティア活動推進富山県民会議会長表彰（個人16名、13団体）、団体奨励賞（5団体）、寄付感謝状（個人3名、5団体）の授与が行われました。最後に参加者全員で大会アピールを採択しました。

式典終了後には「ボランティアのちょっといい話」と題して、北野大さん（淑徳大学人文学部教授 ピートたけし氏の実兄）からご講演いただき、300名弱の方々から熱心に聞いていました。（講演概要は次ページ）

お陰様で、無事2日間を終えることができました。当日会場に来場いただいた皆様、出展・出演団体や運営に協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

本年も、ボランティア・NPO活動の普及・振興のため、改善すべきところは改善し、引き続き開催したいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。（日程等は決定次第ご連絡します。）



●大会開催結果概要● 来場者数(2日間):約4,700名/発表・出展参加団体数:延べ76団体/「一言メッセージ・川柳」応募者数:99作品

北野 大氏の講演「ボランティアのちょっといい話」概要

最初に、受彰者へのお祝いの言葉の後、ビートたけしさんが売れていない頃、兄弟はと聞かれると兄、姉と自分の3人だけと答え、たけしさんを隠していたが、今では、親の七光りならぬ弟の七光りでテレビ等に出ているということや、似ているところは早口なところだけ、母親は同じだが父親が違うんじゃないかなどと冗談を言い合った様子を軽妙に話されました。(実際は、声、話し方そっくりでした、以下概要です。)

自分の母は、95歳で亡くなりましたが、元気で強い女性でした。弟が母に「母ちゃん何か忘れてるよ。」と言って、母が一生懸命に思い出そうとしていると「母ちゃんは死ぬことを忘れてる。」と言うと、弟のことを「バカたけ」と呼び、弟が30人弟子できて「殿」と呼ばせているという「バカ殿だ」と返していました。

その母親が子供たちに対して、「① 実るほどに首を垂れる稲穂かな」、「② 自慢、高慢、馬鹿がする」、「③ 一杯の酒に城が傾く」、「④ 物をもらって、怒る人はいない」、「⑤ 人は、物を欲しい時に物はくれない」、そして、地域へは「i お節介」(他人の子も自分の子と同じように扱う)、「ii やせ我慢」(少しくらい高くても近所で買い物をし良い関係を作る)、「iii 勿体ない」(物を大事に長く使う)で、ボランティアにも通じるもので、今もこの言葉を守ろうと努めています。

また、今、「ライフスタイル」、「価値観」を変えていくことを提案しています。これまでの「物の豊かさ」だけを求めていくのではなく、これに加えて「心の豊かさ」も求めていくということです。心の豊かさは、私は「生きがい」だと思って言います。生きがいとは「感動すること」と「感謝されること」だと思っています。感動するとは、美術館等で本物を見るなどして感動することです。そして、ボランティアは、社会に目を向け、どんな社会にするのか明確な意識を持って、そして感謝されるというボランティアはまさしく「生きがい」だといえるんじゃないでしょうか。

ところで、愛の反対は憎しみでなく、無関心です。幸福の反対は不幸ではなく、退屈です。まさにボランティアは、相手に関心がある、すなわち愛があり、やることある、すなわち幸福なのではないでしょうか。

私は、自分の自由意志で生きていけるという意味で、現役を終えた後の第2の人生が本当の人生だと思っています。第2の人生では、「キョウイク」と「キョウヨウ」、「今日、行くところがある。」と「今日、用事がある。」が大事で、まさしく、ボランティアに最適ではないでしょうか。

そして、そろそろ、「少欲知足」(欲を少なくし、足るということを知る)の知足ということを考えてもいいんじゃないでしょうか。最後に質問です。

幸福感 = () / () の分数です。() の中身はなんですか。

(内容の責任は当支援センター事務局にあります。答えは最終ページです。)



☆富山県民ボランティアネットワークに参加しませんか☆

富山県民ボランティアネットワークはボランティア・NPO活動に関係しているグループ・団体の交流促進を図るもので、登録された団体へは各種情報を提供させていただいています。

そのほか、富山県総合福祉会館(サンシップ)利用に関する特典もございますので、参加についてご検討いただきますようお願いいたします。なお、登録費用は無料で、一度登録すると更新手続きは不要です。

富山県民ボランティアネットワークに参加すると

- ・ボランティアに関する各種情報を支援センター等からお届けします。
- ・サンシップの会議室・ホール利用料金(マイク等付属設備利用料を除く。)が半額になります。
- ・上記施設利用時のサンシップ駐車場料金が無料になります。

参加するには次の書類を提出してください

- ・ボランティアネットワーク参画申請書
- ・①会則等の写し、②役員名簿、③収支及び事業概要を記載した書面(NPO法人は不要)

◆ 平成26年度 NPO法人設立団体一覧 (H26.4～) ◆

団体名	代表者	住所	活動内容(概要)	認証日
森のむささび	福家 義久	高岡市福岡町五位 1207	広く県民に対して、森林保護活動・里山の環境保全などに関する事業を行う。	26.04.15
種の会	本田 徹	富山市丸の内 2-3-8	児童・青年期を中心に社会生活に困難を感じている人々に対し、社会的な自立、苦悩からの脱却の為の支援を行う。	26.04.22
一期一会とやま	石橋 雅博	富山市天正寺 1083 カワカミビル 701	健全な出会いのためのきっかけ作りとなる窓口を提案・提供する等の事業を行う。	26.05.22
あいわ会	尾田久美子	富山市堀川町 300 セモンテビル 201	孤立する人、サポートを要する人及び不登校やひきこもり等で自立が困難な青少年とその家族に対して支援を行う。	26.06.10
憩いの家世界一 かわいい美術館	浅井 省己	富山市水橋 辻ヶ堂 593	地域住民に対して、まちづくりの推進、文化・芸術の振興、子どもの健全育成、憩いの場所を提供する事業を行う。	26.06.16
吉久みらい プロジェクト	牧 亨	高岡市吉久 2-3-15	高岡市吉久地区の町家の活用と共に魅力ある町並みの形成と継承及び暮らしやすいまちづくりを促進する。	26.07.31
こころみの郷	森 敏明	富山市向新庄町 4-13-37	障害者や地域住民等に対して、障害者の自立支援及び社会参加支援を行う。	26.08.07
富山IT支援 センター	麻生 吉成	高岡市早川 430-7 杉本ビル1F	サポートを要する方や障害を持つ方、孤立する方等にパソコン教室やITに関する講習・研修を行う。	26.09.26
ひみ森の番屋	鎌仲 義則	氷見市上田 1557	氷見市周辺の放置森林等による里山への被害を防ぐため、森林等の整備、間伐材や竹の有効利用等を行う。	26.09.26
おおかみこどもの 花の家	山崎 正美	中新川郡上市町 稗田 27-6	映画「おおかみこどもの雨と雪」の舞台モデルとなった古民家を管理公開し、訪れる来場者に観光の振興を図る。	26.09.26
とやまコミュデ ラボ	中村 秀人	富山市鶴島 1141-8	地域医療から先端医療まで幅広い分野で活躍できる薬剤師や医療従事者を育成するための支援を行う。	26.09.29
KUスポーツ クラブ Will	高田 勉	黒部市宇奈月町 浦山 2112	地域の住民に対して、子供から大人まで誰もが気軽に参加できるスポーツの場の提供を行う。	26.10.06
ほっと	沖村千鶴子	富山市住吉 220-1	障害者、障害児、高齢者、その他手助けを必要としている人に対して、在宅支援サービスを行う。	26.11.17
フードバンクとやま	川口 明美	射水市広上 1159	社会福祉施設及び食事を提供している非営利団体に対して、余剰食糧の分配などの支援を行う。	26.12.11
ぴーなっつ	安井 夏来	富山市蜷川 1-3	障害者(児)が、地域社会で自立した生活を営み、社会参加を確保していくための必要な事業を行う。	26.12.12

..... 平成27年度ロッカー利用団体募集

富山県総合福祉会館(サンシップとやま)のボランティア交流サロンに設置しているロッカー<利用料無料>の利用団体を募集します。印刷用の紙や文房具など、団体の活動に利用する物品の収納にぜひご活用ください。申込方法等詳細については、1月上旬にチラシ等でお知らせします。

- 1 利用内容** サンシップとやま3階 ボランティア交流サロン内 ロッカー
 (1) 規格 ①幅 393mm×奥行 482mm×高さ 395mm (ダイヤル施錠式) 46個
 ②幅 410mm×奥行 413mm×高さ 387.5mm (ダイヤル施錠式) 8個
 *②は、郵便物(普通郵便)受付を希望される団体に貸出
 *1団体につき1個に限ります
 (2) 利用期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日
- 2 応募資格** 富山県内でボランティア・NPO活動を行っている団体
 *定期的にボランティア交流サロンを利用する団体に限ります。
- 3 利用料** 無 料
- 4 申込方法・締切** 利用申込書を郵送または持参
 申込締切:平成27年2月13日(金)
- 5 利用団体の決定** 平成27年3月上旬
 (応募者多数の場合は抽選を行います。)



ボランティア・NPOミーティング 参加団体募集!

ボランティア・NPOと支援センターとの地区別意見交換&交流会を開催します!

◆交流しましょう!!

他団体のことを知り、自分達の活動に活かしましょう。
 ・活動内容、組織の運営方法、団体のPR手法の紹介や掲載
 ・他団体に言いたいこと、聞いてみたいことなど、何でもOK!

◆お聞かせください!!

今後のセンター運営の参考にさせていただきます。
 ・当センターに対する要望、意見など
 ・行政に対する要望、意見など
 (県の男女参画・県民協働課からも出席予定です。)
 ・貴団体の課題と問題点など

●多くの団体の参加をお待ちしております。

富山地区	日時 平成27年1月22日(木) 14:00~16:00 場所 富山県総合福祉会館 601 富山市安住町5-21
高岡地区	日時 平成27年1月23日(金) 14:00~16:00 場所 高岡市生涯学習センター 502 高岡市末広町1-7

■定員 各20名(先着順)

● 相談会・講習会 情報 ●

● 公認会計士・税理士による「NPO会計税務基礎講座」 受講者募集中! ●

公認会計士を講師に、具体的な事例をもとにして記帳や決算諸表などを作成していく計5回の連続講座です。

第1回	1月20日(火)	簿記の基礎 ①
第2回	1月23日(金)	簿記の基礎 ②
第3回	1月27日(火)	簿記の基礎 ③
第4回	1月30日(金)	活動計算書等の作成
第5回	2月 3日(火)	納税について(法人税など)

- *場 所: 富山県総合福祉会館 703号室
- *時 間: 18:30~20:30
- *定 員: 20名(申込多数の場合は抽選)
- *参加費: 1人 2,000円
- *申込締切: 1月13日(火)

※「NPO法人会計・税務入門」(羽田野 了策 著/中央経済社 3,456円税込)を使用しますので、各自準備のうえご持参下さい。

● NPO法人の「労務管理基礎講座」 受講者募集中! ●

NPO・ボランティアを含む団体等が人を雇うと雇用主としての義務や責任が発生します。この雇用に係る労働保険や社会保険などをわかりやすくお話しします。

特に、人を雇用している福祉・介護施設を運営されている法人は、是非一度ご参加ください。

- *日 時: 平成27年1月24日(土) 9:30~12:00
- *内 容: 労働保険・社会保険のしくみと手続き、労務管理(労働基準法のポイント)
- *場 所: 富山県総合福祉会館(サンシップ) 602号室
- *申込締切: 1月16日(金)

● NPO実務講座「NPOの自立に向けてのシーズ探し~自立に向けての事業の種は、地域課題の中に~」 受講者募集中! ●

NPO・ボランティア団体等がその目的のために地域で活動するためには、自由に使える資金が必要であり、その方法としてコミュニティビジネスがあります。

コミュニティビジネスで、地域の課題から事業のシーズ(種)を探して、事業化、そして経済的に自立してみませんか。

今回、その事例等を含めて、実践的なお話をさせていただきます。是非一度ご参加ください。

- *日 時: 平成27年3月20日(金) 13:30~16:00
- *講 師: 永 沢 映 氏(NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター代表理事)
- *対 象: NPOの組織運営に携わっている方、コミュニティビジネスに関心のある方など
- *場 所: 富山県総合福祉会館(サンシップ) 704号室
- *申込締切: 3月12日(木)

● 訂正とお詫び ●

2014.10.1付で発行しました「こんにちは、支援センターです。」の1ページ“平成26年度ボランティア活動推進富山県民会議会長表彰 受彰者決定!”の記事の中で、お名前に間違いがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。
 個人(誤) 山崎 智恵子 → (正) 山崎 智恵子

■ 講座のお問合せ ■

富山県民ボランティア総合支援センター
 〒930-0094 富山市安住町5-21 富山県総合福祉会館内
 TEL: 076-432-2987 FAX: 076-432-2988
 URL: <http://www.toyamav.net/>
 E-mail: info@toyamav.net

※2ページ北野大さんの質問の答え: 幸福感=(財)/(欲求)でした。